

ふたはの桂



京都府立大学広報誌

KYOTO PREFECTURAL UNIVERSITY

No.191

2025.10



出典：京都府立大学百年誌



京都府立大学開学130周年を迎えて



公共政策学部は社会科学部へ



KYOTO PREFECTURAL UNIVERSITY

京都府立大学開学130周年を迎えて



下鴨キャンパス



精華キャンパス

京都府立大学 学長

塚本 康浩

獣医師、獣医学博士。ダチョウの研究の世界的権威。教育と研究の融合、実学重視の大学運営を推進。「情熱大陸」、「ガイアの夜明け」、「月曜から夜ふかし」、「激レアさんを連れてきた!」などメディア出演多数



京都府立大学 開学130周年に寄せて

京都府立大学は本年、開学130周年を迎えました。この長い歩みは、先人の尽力と地域の皆様の温かなご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

本学は現在、文学部、公共政策学部(令和8年度から社会科学部)、農学食科学部、生命理工情報学部、環境科学部の5学部を有する総合大学です。学べる分野は、文学、歴史学、語学、国際交流、社会学、経済学、法学、政治学、教育学、福祉学、農学、動物学、栄養学、森林科学、食品ロス、建築デザイン、環境学、化学、情報科学、細胞生物学、遺伝子工学、感染症学、公衆衛生学、物理学、数学など多彩で、深く学び、そして研究することができます。

京都市下鴨のメインキャンパスに加え、附属農場を備えた精華キャンパス、府内6か所に広がる演習林を合わせると、本学は日本一の面積を有する公立大学です。自然の中での学びや実践的な研究が展開されています。本学では、単なる知識の習得にとどまらず、自ら問いを立て、じっくりと考え探究する「研究する姿勢」を大切にしています。教員と学生がともに学び合い、成長し続ける環境が整っています。もちろん、クラブ活動や先輩との交流も楽しみながら、大学生活を多面的に充実させてほしいと思います。

令和8年度には、京都府立農芸高校と北桑田高校が「系属校」となります。高校で農学や林学を体験した生徒が本学で研究力を養い、未来型農林業を担う人材へと育ててくれることを期待しています。

京都府立大学はこれからも学問を重んじ、皆様に愛されながら、拡大志向をもって前進する大学です。

キャンパスには四季折々の自然が広がり、自由で気取らない、しかし深く学ぶことを重んじる——こんな学風が、私は学長として大好きです。

【表紙写真】京都府簡易農学校 仮校舎(京都府立大学 発祥の地)

京都府立大学は、1895(明治28)年に創立された京都府簡易農学校に源を発し、京都府立農林専門学校と京都府立女子専門学校を母体として、1949(昭和24)年西京大学の名称で開設され、その後1959(昭和34)年に京都府立大学と改称され現代に至っています。

- 1949(昭和24)年 西京大学開学。文家政学部(右京区桂)および農学部(左京区下鴨)の2学部
- 1951(昭和26)年 京都府立農林専門学校と京都府立女子専門学校を廃止
西京大学女子短期大学部(右京区桂)を併設
- 1959(昭和34)年 「京都府立大学」「京都府立大学女子短期大学部」と改称
- 1962(昭和37)年 下鴨の現在地に全学舎を統合
- 1970(昭和45)年 文家政学部を文学部と家政学部に分離
大学院農学研究科(修士課程)を設置。農学専攻、林学専攻、農芸化学専攻の3専攻
- 1973(昭和48)年 女子短期大学部に生活経済科を設置
- 1977(昭和52)年 文家政学部を廃止
家政学部を生活科学部に改称
- 1983(昭和58)年 大学院農学研究科(博士後期課程)を設置
- 1985(昭和60)年 文学部に史学科を設置
- 1986(昭和61)年 大学院生活科学研究科(修士課程)を設置。食生活科学専攻と住環境科学専攻の2専攻
- 1990(平成 2)年 大学院文学研究科(修士課程)を設置。国文学中国文学専攻
女子短期大学部被服科を生活文化科に改称
- 1992(平成 4)年 大学院文学研究科に英語英米文学専攻と史学専攻を設置
- 1993(平成 5)年 女子短期大学部に英語科を設置
- 1995(平成 7)年 開学100周年記念式典を開催
- 1997(平成 9)年 福祉社会学部と人間環境学部を設置
文学部に国際文化学科を設置
農学部農学科を生物生産科学科に、林学科を森林科学科に、農芸化学科を生物資源化学科に
それぞれ改称
大学院農学研究科に生物生産環境学専攻と生物機能学専攻を設置
農学部附属農場の一部を精華町に移転・開設
- 1998(平成10)年 女子短期大学部閉学
- 2001(平成13)年 大学院文学研究科に国際文化専攻(修士課程)、英語英米文学専攻(博士後期課程)、史学専攻
(博士後期課程)を設置
大学院福祉社会学研究科(修士課程)を設置。福祉社会学専攻の1専攻
大学院生活科学研究科を人間環境科学研究科に改称し、環境情報学専攻(修士課程)を設置
大学院生活科学研究科食生活科学専攻を人間環境科学研究科食環境科学専攻に、住環境科学
専攻を生活環境科学専攻にそれぞれ改称し、博士後期課程を設置
- 2003(平成15)年 大学院文学研究科に国文学中国文学専攻(博士後期課程)、福祉社会学研究科に福祉社会学専
攻(博士後期課程)、人間環境科学研究科に環境情報学専攻(博士後期課程)をそれぞれ設置
- 2008(平成20)年 京都府公立大学法人設立 3学部11学科体制に改組
文学部 日本・中国文学科、欧米言語文化学科、歴史学科
公共政策学部 公共政策学科、福祉社会学科
生命環境学部 生命分子化学科、農学生命科学科、食保健学科、環境・情報科学科、環境デザイ
ン学科、森林科学科 大学院を現在の3研究科7専攻体制に改組
- 2011(平成23)年 精華キャンパスを設置
- 2014(平成26)年 三大学教養教育共同化施設「稲盛記念会館」竣工
- 2015(平成27)年 開学120周年
- 2019(平成31)年 文学部に和食文化学科を設置
- 2024(令和 6)年 文学部 日本・中国文学科を日本・中国文化学科に、欧米言語文化学科を国際文化交流学科に
改称
文学部和食文化学科と生命環境学部を3学部に分割改組し、5学部12学科体制に
食の文化学位プログラムを開設
- 2025(令和 7)年 京都府立大学は開学130周年を迎えます！
- 2026(令和 8)年 公共政策学部を社会科学部に改称



公共政策学部は
社会科学部へ

社会科学部

公共政策学部 福祉社会学科
服部 敬子 教授

専門は発達心理学、保育学。高3の夏に理系から「文転」し、大学で恩師の人間発達の理論に魅了され、自我の発達とは？なぜ子どもは大人が困ることをするの？学習障害とは？といった問いから研究を始めました。



学部長メッセージ

これまでの「公共政策学部」は、政策学だけ？と誤解されることもあったので、「7つの学問分野から社会を読み解き 社会を変える！」学部の強みを明確に打ち出すことにしました。今の日本社会は、国際的にみても「生きづらさ」や「働きづらさ」に苦しむ人がかなり多く、本学部が理念とする「すべての人が潜在的な能力を発揮して幸せに生きられる福祉社会」にはほど遠い状況です。主食の価格が跳ね上がり、医療・福祉・教育／保育など「人にしかできない」エッセンシャルワークの賃金が低く、いじめや暴力が増え続けるような現状を、「放っておけばよい」とは思わないけど、どうすればよいかわからないから我慢する、という人が多いと思います。生きづらい「心の問題」は、その人が弱い、悪いから起こるのではなく、「社会や集団」のあり方から生じるものです。こうした問題のつながりを理解して、「なりたい自分」になっていけるように、ユニークでバラエティに富む教員と一緒に学んでみませんか。

社会科学部長
に
聞いてみた！



Q1 ズバリ一言で表すと、どんな学部ですか？

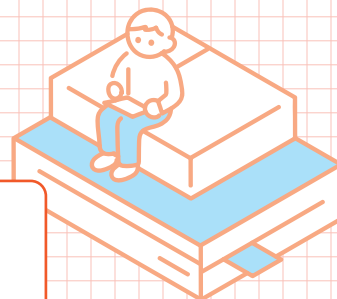
“Cool heads but Warm hearts.” 英国の経済学者、A・マーシャルの言葉ですが、社会課題解決への思いは熱く、科学的にクールに思考する学生を育てる学部。

Q2 何を学べる学部ですか？

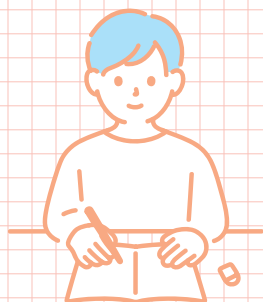
法学、経済学、政治学・政策学、社会福祉学、社会学、教育学、心理学という7つの学問分野の教員がそろって、学際的な学びができます。「社会のしくみ」と「人の行動・心のしくみ」、そして、両者の相互関係について理解し、「私たちは何をどうすれば／どう行動していけばよいのか」を社会科学の手法にもとづいて考えていきます。公共政策学科では京都府内の地方自治体等での実習機会が用意され、福祉社会学科では社会福祉士(国家資格)にかかわる実習・演習や社会調査、心理学実験等の科目も履修できます。

Q3 社会科学部では何が新しくなりますか？

より多様なニーズに応えるために、① 一般選抜入試の共通テストの配点を変更し、「地歴」「公民」「数学」のうち「いずれか高得点の科目を2倍」にします。② 将来に向けてデータ分析について学びたい！という人のために、文系の人でも無理なく学べる「社会科学データ分析」副専攻プログラムを用意します。③ 集中的に高度な専門性・研究能力を身につけたい！人のために、大学院の修士号を1年で取得できる制度を新設します。



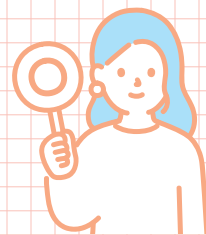
Q4 どんな授業がありますか？



公共政策学科では、まず法学、政治学・政策学、経済学すべての概論を学び、2回生から政策の現場で課題の解決策を考えてみる「PBL演習」を取り入れ、「刑法」「家族法」「地方自治論」「財政学」「環境経済学」等の専門科目が学べます。福祉社会学科ではまず、社会福祉学、社会学、教育学、心理学の基礎科目を学び、そこから自分の関心や将来の目標に応じて、「社会保障論」「メンタルヘルスとコミュニティケア」「社会病理学」「教育福祉」「社会心理学」等の専門科目を選びます。実践的に学べる「福祉社会学フィールド演習」を新設します。

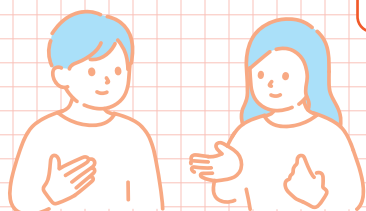
Q5 学部内の他の学科の授業を受けることはできますか？

できます！両学科には関連の深い分野が多く、例えば、公共政策学科生が福祉や教育を、あるいは福祉社会学科生が法律や政治を学ぶことは、自分の専門への理解を深めるとともに、将来のキャリア形成にも役立ちます。新設される「社会科学データ分析」副専攻プログラムは両学科に共通で選択制です。



Q6 卒業論文はどんなことをするのですか？

「環境汚染をどう改善していけばいい？」「医師の不足や長時間労働、どうする？」「スマホを使いすぎると記憶力が低下する？」などの素朴な疑問を、専門の学びを通して解決の道を探る「問い」にし、ネット情報を鵜呑みにせず真理真実に迫る方法を学び、教員やゼミ仲間と議論をしながら考察を深め、結論を導き出します。



学科の **推し** ポイント！ 進路など



公共政策学科

法学、政治学・政策学、経済学をはじめとする社会科学の諸分野の知見に基づいて、公共的問題を発見し解決するため、公共政策のあり方について教育研究を行います。京都府内の自治体の首長や職員による特別講義、各分野の教員によるユニークな演習科目、大学院までつながる体系的な教育課程など、「学びの学風」のなかで、意欲を高めることができます。
(進路)金融、サービス、情報通信業、国家／地方公務員等

福祉社会学科

国家資格を含む各種資格の取得ができるだけでなく、4分野にかかわる現場＝フィールドでの演習を履修できます。学生のやりたいことを教員が尊重し、支援しています。困っている人の支援はもちろん、人の発達に寄り添ったり、人の心を科学的にとらえたり、人や社会を鋭く分析するなど、社会福祉だけじゃない、ここだけにしかない「福祉社会」が追求できます。
(進路)医療・福祉、サービス業、公務員、高校福祉科教諭等

京都府立大学を掘り下げ!



学生座談会

京都府立大学の魅力を学生目線で深堀し、

府大生のリアルな声をお届け!

今回は弓道部から3名の学生に

お越しいただきました

※弓道部については
P14課外活動紹介を
チェック!

―― 本日はお集まりいただきありがとうございます。みなさんは大学でどのような勉強をされていますか?

細野 主に情報に関係する理系の授業を受けています。物理関係のシミュレーションやパソコンの演習を学んでいます。

瀬本 自分はイギリスやドイツ、アメリカの文化や社会について、映画や書籍から学びを得ようみたいな感じです。2回生になってから英語での学術的な論述や、プレゼンの仕方を学ぶ機会が多くなりましたね。

山田 森林の勉強を中心に、木そのものについてや森林をどう保護するかとか、山を見て、そこにある川をどうするかとか、いろんなことを勉強してます。僕はまだ1年生なので、それぞれのさをりを少しずつ勉強してる感じです。

瀬本 森林科学科って全体的にアクティブよね。

細野 理系は実習が多い学科が多いよね。先生との距離が近いおかげで質問とかしに行きやすい環境なものすごくいいかなと思います。

―― 確かに、府大は教員数は多いんですが、学生は大規模の大学のような人数ではないので、距離の近さみたいなものはあるのでしょうか。

山田 森林科学科も先生が結構多くて、合宿行った時もいろんな先生がサポートしてくださいました。合宿でのバーベキューの時は、1テーブルあたり学生3、4人に先生2人ぐらいには先生の数が多くて、先生との距離も近いです。

細野 環境・情報科学科*の人数は30人ぐらいなんですけど10人くらい先生がいっちゃって…どの科目も満遍なく勉強しないといけない時に、どうしても得意不得意があったんですけど、各科目の先生にたくさんアドバイスをもらえたのは府大ならではのじゃないかなと思いました。

瀬本 発表とかレポートとか、先生がしっかり細部まで見てくれてアドバイスしてくださるので、本当にありがたいし、これが少人数制の強みだなって思います。

―― 少人数ならではの良さがあるんですね。日々いろんな授業を受けておられるかと思いますが、空きコマはどう過ごしていますか?

瀬本 図書館に行って、発表の資料作ったり練習したりしてる人が多いですね。最近は友達と一緒に弓道の自主練しに行ったりもしてます。

細野 3限が空きコマの時は、京都駅までラーメン食べに行ったりとか、北大路にあるイオンモールのフードコートで友達と喋ったりもしました。他にも宝池自動車教習所まで走って行ったりして、3ヶ月ぐらいで自動車免許取りました。

山田 自分は食堂行って課題やりながら友達と駄弁るのが基本ですね。でも入学直後は課題も全然ないので、空きコマに植物園行ったりしてました。

細野 自分も結構植物園に行きますね。購買でパン買って植物園でお昼過ごしたりとかしてました。

―― 学外に行かれたり学内で過ごされたり…とのことですが、みなさんは学内でお気に入りの場所がありますか?

細野 1人で過ごすんやったら、第3位が学科のPC室、第2位が歴彩館の「ほっとスペース」、第1位が図書館の研究個室。みんなでいるなら部室が楽しいですね。

山田 自分は図書館で過ごすのが好きですね。結構光が入って明るいのでリラックスできて良い場所ですね。

細野 あのところも好き。エミューが見れるところ(笑)

文学部
国際文化交流学科
2回生
瀬本 双葉



環境科学部
森林科学科
1回生
山田 大智



生命環境学部 環境・
情報科学科※

3回生
細野 隼右

※生命理工情報学部
理工情報学科の前身



瀬本 それ言おうと思ってました(笑)府大の癒しスポットみたいな…。それ以外では食堂かな。購買直結なので、何か飲みたいなってなったらすぐ買って来れますし、Wi-Fiが繋がってるので勉強面でも、ちょっと喋るって面でも使いやすいっていう意味でお気に入りですね。

—— ありがとうございます。以前のことをお聞きすることになります。みなさんの受験のお話について教えてください。大学受験を意識したのはいつ頃でしたか？

山田 この大学について考え始めたのが、高2の初めぐらいです。府大を見に来た時に「良いな」ってなって…。「ここに行きたいなあ」というのはずっとあって、高3ぐらいから受験勉強を始めて今大学生、みたいな感じですね。

細野 通ってた私立の高校から、進学実績を伸ばしていきたい関係で、国公立の大学を目指して欲しいって言われて、大学探しを始めたのは高2の夏やったと思います。紆余曲折あって、勉強し始めたのは浪人の夏休み期間からで、そこからは無我夢中で勉強してたっていう感覚が一番近いですね。

瀬本 自分は私立の中高一貫校に通ってて、そのまま内部進学するか、新しい道に入っていくのかみたいな…。中2、3ぐらいから大学について意識始めたんですけど、府大の受験はもうちょっと後ですかね。共通テストの得点開示後に「どこの大学選ぶ？」って話になった時に、府大の名前が出てきて、調べてみたんですよ。そしたらYouTubeで、学長がグラウンドでエミュ追いかけて回してて(笑)少人数制だったり、環境も良いなと思ったので、最終的にここ選んだって感じです。

細野 学長パワー凄いね(笑)確かに僕も大学より先に

学長を知ったかもしれん…。

—— 受験の時は大変だったかと思いますが、受験生(高校生)の方々向けに何かメッセージがあれば是非お願いします。

瀬本 受験期でやった方がいいと思うのは自己管理ですね。やっぱりストレスがかかるじゃないですか。人によっては食や睡眠に影響出たりすると思うんですけど、ストレスから逃げられる何かを作った方がいいですね。特に自分は本番前に寝られなくて頭回らないみたいなこともあったので、受験までの長い期間、しっかり食べて寝て、オンオフ切り替えるみたいなのはしといた方が自分のためになると思います。

山田 高校で友達と「過去問ムズいわ～」とか愚痴言って、ストレス発散できたおかげで救われた節はあると思います。塾でも勉強してたんですけど、前期が終わって後期になった瞬間自習室がからっぽになって…後期受験時は高校を卒業してて友達もいないし、その時は結構メンタルきてましたね。なので、友達はすごく大事ですね。

細野 周りの人たちと切磋琢磨することが大事ななと思いました。できないからって、内側に留めておくんじゃなくて、先生なり友達なり、みんなで協力して受験したらいいと思うんで。浪人の時は不安な時期めっちゃ長いと思うんですけど、頑張ればきっと大学受かると思うんで、勉強頑張ってくださいと言いたいです。

—— メッセージありがとうございます。一人でも多くの高校生に届いてほしいですね。



高大連携

高校との連携を拡大強化

京都府立大学では、府立農芸高等学校および府立北桑田高等学校を「系属校」として位置づけ、研究室訪問や大学の施設を活用した実習、大学生との交流などを通じて、系属校における質の高い学びの実現と教育内容の魅力向上を図っています。さらに令和9年度入試からは、系属校と連携する各学科の入試において「系属校枠(仮称)」を新設し、系属校の生徒が積極的に大学進学を目指せる制度を導入します。

また、令和7年4月に府立嵯峨野高等学校および府立洛北高等学校との連携協定を締結しました。この協定に基づき、大学教員による出張講義等の実施、大学施設の利用や授業・研究活動への体験参加など、高校生が探究学習をより深く実践できる環境を整備しました。

京都府立大学は、次世代の学びを支えるべく、高等学校との連携強化を今後も進めます。



京都府立大学と京都府教育委員会との系属高校に関する協定 調印式



府議会と連携

京都府議会との連携事業の実施について

本学は、昨年3月に魅力ある地域づくりの推進や人材育成を目的として京都府議会と包括連携協定を締結しました。今年度は2年目の取組として、新たに就任された荒巻府議会議長をお招きし、地方議会制度についての特別講義を行いました。地域の政治の担い手から直接お話を伺うことで、学生からは「政治家の人間味あふれる姿を感じることができた」「他会派との合意形成のプロセスで数の論理ではない、議論を重ねることが大事であると知ることができた」といった感想が寄せられ、有意義な事業となりました。今後連携事業の一環として、議会事務局でのインターンシップや、学生と議員による京都府関連施設の現地調査を実施するなどし、学生の能動的な学習の実現を図ります。



国際交流

京都府立大学での国際活動 KPU SIPS って？

2025年7月、本学にて国際交流イベントを開催しました。イベントでは、本学が客員研究員として受け入れているウニセントロ大学客員教授 Dr.Eduardo Yuji Yamamoto先生による講演会に加え、本学学生と留学生との交流会を実施しました。会場では、参加者が互いの文化について理解を深めながら交流を楽しむ様子が見られました。本イベントの企画・運営の中心を担ったのは、KPU SIPSのメンバーです。SIPSは、文科省傘下のトビタテ留学JAPAN事務局を母体とし、全国の大学で留学促進を目的に学生・職員主導で設立されている団体です。本学はKPU SIPSとして2024年7月に発足し、国際的な交流事業の企画などの活動をしています。



京都府立大学精華キャンパス 高校生 実験・実習体験講座

高校生の体験講座が開催されました

本学精華キャンパスでは、高校生を対象にした実験・実習体験講座を10月12日(日)に開催しました。本事業は、京都府内外の高校生に、自然環境豊かな精華キャンパスで、大学の講義や実験・圃場実習などを体験してもらい、本学を知ってもらうことを目的に開催して、今年度が2回目となります。

時折小雨が降る天気でしたが、50名を超える応募者の中から抽選で選ばれた21名の高校生が参加、静岡県や長野県からの参加もありました。

はじめの模擬講義では、表情も硬く緊張していましたが、意見交換では、和やかな雰囲気の中で緊張もほぐれ、大学の講義や研究などについて積極的に質問する姿が見受けられました。また、体験メニューでは、先輩学生や教職員に見守られながら、コメタンパク質の分析や野菜の収穫体験などに取り組んでいました。



カフェ特集

府大周辺 グルメマップ

Kyoto Prefectural University Area
Gourmet Map

府大生の選ぶオス



1

Briant 京都 北山本店

https://briant.yokacorp.com/shop_kyoto_kitayama.html

営業時間

ベーカリー 7:30 ~ 19:00

レストラン・カフェ 7:30 ~ 18:00 (LO17:00)

定休日

月曜

(祝日の場合は営業・
翌日振替休日あり)
詳しくは HP をご確認ください。



Briant
京都 北山本店

1

2

IN THE GREEN <https://inthegreen.jp/>

営業時間 OPEN 11:00 — CLOSE 22:00

LUNCH / 11:00 ~ 15:00

CAFE TIME / 11:00 ~ 21:00 (LO)

DINNER / 17:00 ~ 21:00 (LO)

定休日

無し

詳しくは HP をご確認ください。

IN THE GREEN 2



京都府立
植物園

3

伊藤珈琲 <https://www.ito-cafe.com/>

営業時間

7:00 ~ 18:30

定休日

毎週火曜日

詳しくは HP をご確認ください。

4

けやき Café <https://keyakisha.com/>

営業時間

11:30 ~ 18:00 (LO17:30)

定休日

毎週月曜日・火曜日

詳しくは HP をご確認ください。



北大路駅

伊藤珈琲

3



4 けやき Café

スメカフェを紹介します！／

⑤

Radio Bagel



Radio Bagel <https://www.radiobagel.com/top>

⑤

営業時間

9:00 ～ 15:00 (売切れ次第閉店)

定休日

月曜日 (夏季休業、年末年始休業有り)
詳しくは HP をご確認ください。



セカンドハウス
北山店

⑥

セカンドハウス北山店 http://www.secondhouse.co.jp/s_h/sec6.html

⑥

営業時間

11:00 ～ 22:00 (LO フード・喫茶とも 21:30)

定休日

無し
詳しくは HP をご確認ください。

北山駅

地下鉄烏丸線

カフェ・ヴェルディ <https://www.verdi.jp/>

⑦

営業時間

8:30 ～ 18:00 (LO17:30)

日曜祝日は 8:00 ～ 18:00 (LO17:30)

定休日

毎週月曜日・第三火曜日
定休日が祝日の場合は翌日
詳しくは HP をご確認ください。



京都府立大学



⑦

カフェ・ヴェルディ

Pick up! //

研究室

公共政策学部 社会保障論ゼミ

公共政策学部 福祉社会学科 村田隆史 准教授
※26年度から社会科学部

Profile

福井県福井市生まれ。金沢大学大学院人間社会環境研究科修了。博士(経済学)。社会福祉士。2020年より京都府立大学に着任。貧困問題を解決するための社会保障制度に関する機能を研究。大学教員になってから14年間、社会福祉士養成課程を担当。主著に村田隆史他編『基礎から考える社会保障-私たちの生活を支える制度と仕組み』(自治体研究社、2024年)など。



福祉社会を実現するための 社会保障制度について考える

私が社会保障制度に関心を持ったのは大学生(2000年代前半)の時に、日本において格差や貧困に関する議論がされ始めた時期でした。その時は「生活が苦しくなっているから社会保障制度を拡充・改善すればよいのに」と素朴に思っていたのですが、様々な環境(人口動態、経済や財政状況、人々の価値観)によって制約があることを学びました。それでも社会保障制度のあり方を決めるのは私たちであり、貧困問題を解決するためにはどのようにすればよいのか?を追及してきました。

社会保障制度を考える時、医療や年金や介護の制度を「支えている」という面が強調されます。しかし、私たちの生活を振り返れば、様々な制度に「支えられている」ことに気がきます。私自身の問題関心は貧困問題ですが、私のゼミには生活に関する困りごとを解決したいと幅広い問題関心を持った学生が集まってきました。

明確な答えがない社会であるからこそ、生活者・利用者・実践者としての視点で多面的に「私たちの生活を支える制度と仕組み」を検討できるように皆さんと議論していきたいです。



社会福祉士養成課程における実習指導



ゼミ生の声

福祉社会学科 3回生
太田 彩佳さん



ゼミ生の個別報告をもとに議論

>どんな雰囲気のゼミですか?

私たちのゼミは好奇心旺盛で個性豊かなメンバーが集まっており、様々な社会課題について和気あいあいと意見を交わしています。また、定期的なご飯会もあり仲を深めています。

>「このゼミでよかった!」エピソードをきかせて!

ゼミ活動の際に、社会課題に関する自分自身の考えを整理し言葉にする機会が増えました。温かい雰囲気に包まれているからこそ、安心して発言でき自分の成長に繋がっています。

>あなたが取り組みたい研究テーマは?

研究テーマはまだ決まっていませんが、これから増えていく一人暮らしの高齢者の方や外国籍の方がより良い生活を送れるような地域づくりについて考えていきたいです。

>今後の目標を教えてください。

今後は社会福祉士の資格取得に向けて学びを深めるとともに、残りの大学生活を友人と楽しく過ごしていきたいです。将来は、誰もが幸せに暮らせる社会づくりに貢献したいです。

Keyword #貧困問題 #社会保障制度 #所得再分配 #生活保障
#雇用・労働 #社会福祉 #自分らしさ

Pick up! //

研究室

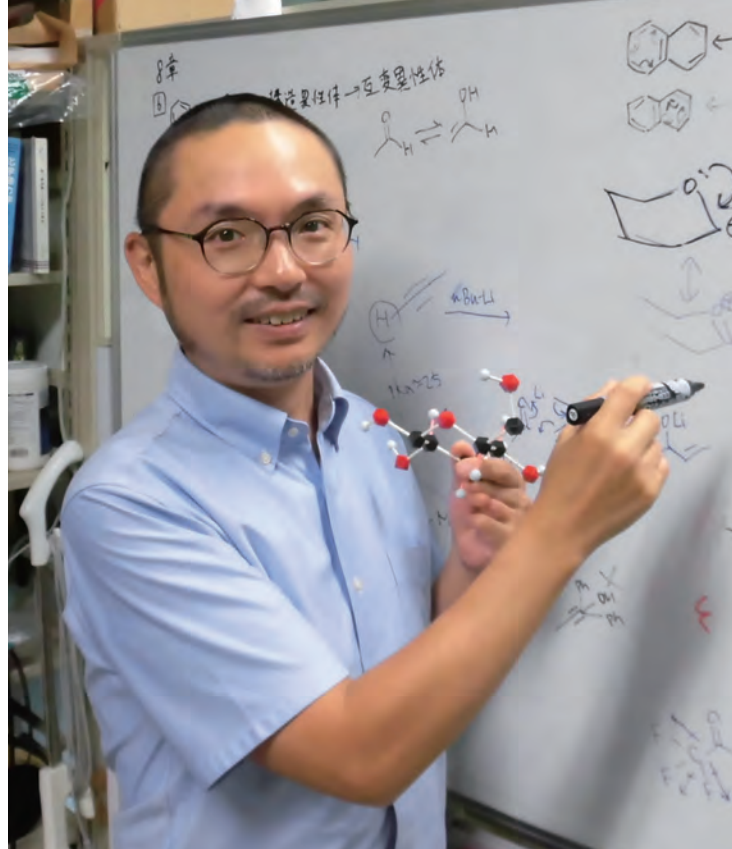
環境科学部 生物材料利用化学ゼミ

環境科学部
森林科学科

細谷 隆史 准教授

Profile

兵庫県伊丹市生まれ。京都大学農学部を経て京都大学大学院エネルギー科学研究科博士課程を修了。博士(エネルギー科学)。日本学術振興会特別研究員、The University of Natural Resources and Life Sciences, Vienna 研究員、京都府立大学 助教などを経て2019年より現職。専門分野: バイオマス化学、有機物理化学、計算化学



木材から学ぶ自然の仕組み

木材は光合成で二酸化炭素を吸収して育つ、地球にやさしい再生可能な資源で、化石資源に替わる天然由来の資源として世界中から注目を集めています。私たちが普段使っているプラスチックなど多くの化学製品は石油などから作られています。同じことを木材で実現するには、木材をうまく分解して役に立つ物質へ変える技術が必要です。そこで世界中の研究者が木材をどう分解・変換できるのかを研究して、様々な化学変換技術の開発を進めています。けれども、そういった技術を使えば「なぜ木材が分解するのか」という基本的なしくみは、まだはっきりとは分かっていません。木材が分解する自然現象の背後には、いまだ多くの謎が残されているのです。生物材料利用化学のゼミでは、その謎を化学実験やコンピュータシミュレーションで一步步つ解き明かし、その知識を木材からの新しいものづくりへとつなげようとしています。その途上で垣間見る木材や化学反応の神秘的な姿は、とても美しく感動的です。皆さんも、木材を通して科学の魅力を味わってみませんか。



ゼミ生の声

生命環境科学研究科 環境科学専攻
生物材料利用化学研究室
修士1年生 清水 治賀さん



>どんな雰囲気のゼミですか？

ON/OFFの切り替え! みんなでふざけたりくだらないことを楽しくおしゃべりするときと、真剣に実験したり集中して作業したりするときの差がすごい!

>「このゼミでよかった!」エピソードをきかせて!

実験は時期や天候に左右されないから自分で進めれば進めるだけ成果がでること。だから遊ぶ時間を作ることもできるよ! みんなで旅行・飲み会して楽しい思い出いっぱい♪

>あなたが取り組んでいる研究テーマは?

木材をそのままの木として使うのではなく、化学的な利用の観点から、木材から有用な成分を取り出し活用することを目指した研究。持続可能な社会と新しい価値ある木材利用へ!

>今後の目標を教えてください。

マッドサイエンティストになって世界征服! 笑
もっと有機化学の知識を身につけてそれを役立てる仕事をしてみたいな。そのためにまだまだいっぱい勉強しなきゃ!

Keyword

#バイオマス #木材 #化学変換
#反応メカニズム #反応制御

課外活動紹介

弓道部

■活動内容について

火曜日は学内の武道場で巻藁練習や審査練習を、木、金曜日はの前練習を行っています。全体では毎年秋に行われるリーグ戦での昇格を目指し、部員同士で互いの射を見あいながら練習しています。また個人でも、年に4回行われる昇段審査合格を目指し、射形や作法に重点を置いて練習している部員もいます。

■ここが魅力・自慢できること

昨年度は男子がリーグ昇格しました。本学には弓道場がないのですが、前主将がアーチェリー部さんと交渉してくださったことでの前練習の機会が増えました。現在は武道場、アーチェリー場、武道センターの3か所で練習しています。それぞれの練習場所で得られることが違う点だと思います。

■今後の目標・やってみたい活動

毎年9月から10月にかけて行われるリーグ戦での昇格を目標にしています。個人的中を上げるための練習を試行錯誤しながら行っています。また、今年度は新入部員の人数に恵まれた年となりました。自身の中も大事に、後進の育成にも力を入れていきたいです。

■ひとことメッセージ

自分できちんと考えて決めた道なら進んだ先で後悔することはないと思います。また、進んだ先で何を頑張るかが大切だと思います。皆さんが歩む未来を弓道部一同、応援しています!!

Instagram



X: 旧Twitter



Data

代表者：竹口 凜さん(生命環境学部森林科学科)

1回生:18人 2回生:6人 3回生:12人

活動時間：[火・木]18:00～19:30

[金]18:00～20:30



武道場での新入部員指導の様子



関東選団の様子(男子)

Data

代表者：藤江 愛花さん(生命環境学部 生命分子化学科)

1回生:10人 2回生:18人 3回生:11人 4回生:15人

活動時間：[火・金]18:00～21:00



クリスマス会の様子

Instagram



Dance Company

■活動内容について

活動目的は、ダンスを通じて仲間と交流し、表現力や術を高めながら、学祭やイベントで成果を発表することです。また、活動内容としては、4月に行われる新歓夜祭や11月に行われる流木祭、さらに学外のイベントなどで、ダンスショーケースを披露する事が挙げられます。

■ここが魅力・自慢できること

活動の魅力としては、house、lock、break、pop、jazz、girlsといった幅広いジャンルが存在することや、夏には合宿やBBQなど様々なイベントがあり、学年問わず交流ができる点が挙げられます。自慢できることは、初心者からでも成長出来る点です。初心者の方も経験者の方も大歓迎です!

■今後の目標・やってみたい活動

今後の目標としては、ダンスショーケースとしてより良いものを観客の皆さんにお届けすること、学祭や学外のイベントに華を添えることが挙げられます。やってみたいことは、ジャンル数を増やすことや、学外のイベントにさらに積極的に参加することです。

■ひとことメッセージ

大変な日々が続くかもしれませんが、後悔のないように毎日を過ごして欲しいと思います。受験勉強を乗り越えた後の大学生活はとても楽しいです。諦めず最後まで頑張ってください。Dance Company一同、心から応援しています!



追コンの様子

Q1:いつ頃から進路を意識し始めましたか？また、京都府立大学に進路を決定した決め手を教えてください。

高校一年生の頃から京都の大学に行きたいと思っていました。後期入試があり、京都で歴史を勉強できることが決め手でした。

Q2:いつ頃から受験勉強を始めましたか？

高2の冬～春あたりです。

Q3:どのように勉強のモチベーションを保ちましたか？

先輩たちの合格体験記を読んだり、自分が今まで積み重ねてきたことを思い返して確認していました。

Q4:勉強に息詰まったときはありましたか？どのようにしてそれを乗り越えましたか？

精神的に追い込まれて思うように机に向かえない時がありました。好きな歌手の曲をひたすら聴いて気持ちを紛らわせていました。

Q5:リフレッシュ方法があれば教えてください。

気分が軽くなるようなストーリーの小説を読むとよいです。ポッドキャストなんかもおすすめです。

Q6:おすすめの勉強方法はありますか？

人それぞれなので一概には言えませんが、マルチタスクをしようと思わないほうがよいと思います。

Q7:高校時代にもっとやっておけばよかったと思うことはありますか？

もっと色々な場所に行き、色々な景色を見ておきたかったです。フットワーク軽く様々な経験をするとよいと思います。

Q8:受験生(高校生)の方へメッセージをお願いします。

受験勉強はとてもハードですよね。それに、努力すれば必ず受かるという世界でもないです。でも私たちが思っているよりもっと勉強は楽しいと思います。その楽しさを拾い集めて、自分を守る武器にするのはどうですか？ぜひ楽しんで受験生活送ってください！

歴史学科

高橋 碧 さん

[岐阜県立岐阜高等学校]

受験体験記



Exam Experience



Q1:いつ頃から進路を意識し始めましたか？また、京都府立大学に進路を決定した決め手を教えてください。

高1の頃から進路を意識し始めました。京都府立大学に進路を決定した決め手は、管理栄養士になれる大学だからです。

Q2:いつ頃から受験勉強を始めましたか？

高3の春から共通テストの勉強を始め、秋から二次の対策も始めました。

Q3:どのように勉強のモチベーションを保ちましたか？

受験後にしたいことを考えるようにしていました。僕の場合は、静岡への旅行をするということでした。

Q4:勉強に息詰まったときはありましたか？どのようにしてそれを乗り越えましたか？

高3の夏から秋にかけて成績が下がり、不安になりました。しかし、めげずに勉強を続け、不安に対抗しました。

Q5:リフレッシュ方法があれば教えてください。

好きなものを食べることです。お菓子を食えるとか、夕食に好きなものをリクエストするとかが良いと思います。

Q6:おすすめの勉強方法はありますか？

集中しやすい環境に自分を置いて、勉強するのがおすすめです。スマホを家に置き、学校や自習室で勉強していました。

Q7:高校時代にもっとやっておけばよかったと思うことはありますか？

高一の頃からコツコツ英単語を覚えることと、模試の復習をすることに取り組んでおけばよかったと思います。

Q8:受験生(高校生)の方へメッセージをお願いします。

僕の高校の英語の先生が、大学受験は量をこなすものだとよくおっしゃっていました。特に共通テストに関しては、僕も量がものをいうと実感しました。受験生のみなさん、量をこなして頑張ってください。応援しています！

栄養科学科

部谷 功龍 さん

[修道高校]

キャリアサポートセンターの就職活動支援 Career Support Center

キャリアサポートセンターでは学生の皆さんの就職活動の支援を行っています。専門知識を持つ複数のキャリアカウンセラーが、1人ひとりのニーズに応じた就職相談やエントリーシートの添削、面接練習等を行っています。また、その年の就職活動の動きに合わせて、セミナーやイベントを実施しています。昨年度は、主に次のようなイベント等を実施しました。

就職オリエンテーション

就職活動のスタートとして、学部3年生・大学院1年生向けガイダンスを開催しました。今後の就職活動のスケジュールや、採用試験におけるポイントなどをお伝えしました。

合同企業研究会

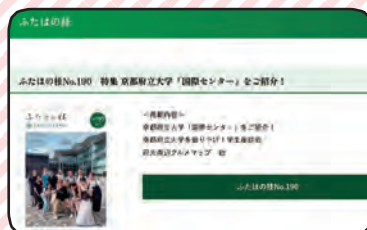
企業・地方自治体等にご参加いただき、オンライン説明会を開催しました。様々な企業・業種、仕事内容の説明を聴いた後、質疑応答の時間もあり、多様な企業で働く方々と交流できる貴重な機会となりました。

内定者座談会

内定を得た先輩の就職活動体験を後輩に伝える座談会を開催しました。最新の就職活動の情報やアドバイスなど、就職活動経験者の生の声を聞く機会となりました。



「ふたはの桂」
バックナンバー
公開中です!!



アクセスはこちらから！
是非ご覧ください！



過去に発行された「ふたはの桂」のバックナンバーを一部公開中です！

特集記事や人気コーナーである研究室紹介など過去に

取り上げられた内容を何度でもご覧いただけます。

是非ご覧ください！



ダチョウ学長のひとこえ

ダチョウさんに蹴られて右足を骨折したことがある。ダチョウ同士に挟まれて肋骨を折ったこともある。ダチョウさんが蹴った石が眼球に直撃して苦しんだこともある。ダチョウさんに乗って落馬したこともある。過去も未来も考えず、今だけを生きるのがダチョウさんの良いところ。そもそも私のことなど覚えていない。

